



学校だより

天王丘 VII

令和3年5月7日(金)

第3号

観音寺市立柞田小学校
発行

柞田小学校に咲く「華」 ～心をそろえる子どもたち～

も時と場に応じて、指導を重ねていきたいと思ひます。これから中、下段②③の写真は、放課後の特別練習に参加した際にランドセルを置いていた様子です。まさに「糸乱れぬ」という言葉が当てはまる、素晴らしい置き方です。

心をそろえて、ていねいに持ち物をそろえて置き、練習に向かう。こうしたことが徹底されていることが、柞田小学校の陸上や合唱等、特別練習の強さの秘訣なのかもしれません。

今回紹介したような行動、姿勢は、柞田小学校のよさであり、誇れることです。こうしたことを「華」と呼び、今後、随時、紹介していきたいと思ひます。

① 上段①の写真は、内科検診を待つ三年生の様子です。一人ひとりがソーシャルディスタンスを保ちつつ、検診の邪魔にならないように、一言も話さず整然と待つことができている。こうした様子は、三年生のみならず、全校生に徹底された姿勢です。ちょうど校長室前で待機していますが、あまりの静かさに、並んでいることに気付かないこともあるくらいです。

② このような行動からは、「他者を思いやる気持ち」他を思う「心」の育ちを感じます。お医者さんが大事な身体を診てくれている、そのお医者さんの邪魔をしてはいけない、という思いが根付いているからこそできることです。

③ 「他を思う心」は社会を支える基盤でもあります。これから



「1年生歓迎紙飛行機大会」が行われました



4月27日(火)、1年生と6年生による「1年生歓迎紙飛行機大会」が行われました。

1年生の「生活科」の学習と6年生の「総合的な学習」をコラボレートして行われた今回の授業。作り方、飛ばし方をわかりやすく丁寧に教えることで、1年生は上級生への憧れを、6年生は教える楽しさを味わっていました。

“異学年で学び合う”効果は大きいものがあります。学校全体にとっても良い時間が流れていました。

「ファミリートークプロジェクト」実施中!

今年度からの新たな取組として、既に3回実施している「ファミリートークプロジェクト」(略して「ファミプロ」)。

週末金曜日の宿題として持ち帰っていますが、週明けに嬉しそうに担任の先生に提出する姿、課題に取り組んだ様子を意気揚々と話す姿が見られるようです。大好きなおうちの人との時間を過ごすことで、親子の絆を今まで以上に深めながら、子どもたちの「聞く」「話す」「対話する」力をより高められれば、と期待しています。

今後も様々なテーマを用意していますので、ぜひ、週末



の楽しく、あたたかいひと時に、お役立てください